

令和〇年度（第〇回）助成金交付手続きについて(ご案内)

拝啓、時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、掲題の件について、下記の通り関係書類をお送りしますので、それぞれ必要な時期に提出していただきますよう、お願い申し上げます。

手続きの流れは、別紙 2 事務フローをご参照ください。

敬具

記

1. 提出書類一覧表

様式番号	提出書類名称	提出期限	備考
● 助成金交付に関わるもの			
様式 A	助成金交付請求書	令和〇年 4 月〇日(〇)	※助成覚書・実施計画書・支出計画書を同封
様式 B	研究助成金受領書	令和〇年 5 月〇日(〇)	
● 助成実施前に提出するもの			
様式 1	助成覚書	令和〇年 4 月〇日(〇)	2 部捺印後、各自 1 通保管、1 通返送
様式 2	研究実施計画書	令和〇年 4 月〇日(〇)	
様式 3	助成金支出計画書	令和〇年 4 月〇日(〇)	
● 研究完了時に提出するもの			
様式 4	研究完了届	様式 2「研究実施計画書」 で定めた期限	令和〇年 4 月末日締切
様式 5	研究報告書（全文）	同	上 A 4 10 枚程度
様式 6	研究報告書（要約）	同	上 A 4 2～3 枚程度
様式 7	助成金収支報告書	同	上
	領収書管理表	同	上
● 研究計画が変更・延長になった時に提出するもの・・・事前にご相談下さい。			
様式 8	研究計画変更願	必要時に遅滞なく	
様式 9	中間報告書	必要時に遅滞なく	A 4 2～3 枚程度

※ 提出書類の記入・提出に当たっての注意事項

- 1) 提出資料は1部をコピーして貴方様の手元に保管して下さい。
- 2) 報告書のご提出は、原則、所属機関在籍中にお願ひします。

所属・ご連絡先等に変更がありましたら、事務局宛に速やかにご連絡下さい。

※ 提出書類については弊社ホームページでもダウンロードできますので、必要に応じてご利用ください。

※ 作成いただいた書類については、ご郵送及びPDFデータに変換のうえ、メールにてご提出ください。

〒 448-0004 愛知県刈谷市泉田町古和井1番地

公益財団法人角文・鈴木環境財団事務局

TEL 0566-22-1811

FAX 0566-22-1180

E-mail n-takahashi@kakubun.jp

URL <https://www.kakubun-suzuki.or.jp/>

担当 高橋 伸彰

● 研究実施前に提出するもの

(1) 助成覚書 様式 1

◎ 助成実施の基本となる契約書類です。2通作成し、貴方様と財団でそれぞれ1通保持します。大切に保管して下さい。

◎ 下記の欄は貴方様にてご記入下さい。

最下段(乙)申請者の氏名、所属機関または大学(院)の所在地、所属機関または大学(院)、役職(資格)名、覚書締結の年月日(ご記入いただく日付をご記入ください。)

◎ 最下段(乙)の署名及び押印をお願いします。

◎ 貴方様において記入、押印後、1通はご自身で保管し、1通は財団に返送ください。

(2) 研究実施計画書 様式 2

◎ 所定の欄に必要事項の記入をお願いいたします。

また、助成金額は財団からお知らせしました助成決定額をご記入ください。

- ◎ 2枚目以降の（１）研究の目的と計画の概要、（２）研究事項とその内容の記載について、1枚で書ききれない場合には用紙をコピーしてお使いください。
なお、複数枚になる場合は、2～3枚程度になるようにまとめて記載をお願いいたします。

（３）助成金支出計画書 様式 3

- ・ 各々の費目について、支出計画をお書き下さい。
- ※ 1枚で書ききれない場合には用紙をコピーしてお使いください。

● 研究完了時に提出するもの . . . 様式 2「研究実施計画書」で定めた期限

（４）研究完了届 様式 4

- ・ 研究助成による研究活動が完了したことの正式通知です。

（５）研究報告書(全文) 様式 5

- ・ 研究助成による研究の成果を報告していただきます。
- A 4 版 10 枚程度でご記入下さい。（図表含む）
- 文字の大きさは 11dt、余白サイズは上下・左右共 25mm をお願いします。
- ・ ご郵送及び PDF データをメールにてご提出ください。

（６）研究報告書(要約) 様式 6

- ・ 研究について、特に優れた成果については、当財団における研究助成成果発表会等における発表や、マスコミからの取材等への対応をお願いする場合があります。
- A 4 版 2～3 枚程度でご記入下さい。（図表含む）
- 文字の大きさは 11dt、余白サイズは上下・左右共 25mm をお願いします。
- ・ ご郵送及び PDF データをメールにてご提出ください。

（７）助成金収支報告書 様式 7

- ・ 本研究に係る所要資金の収入、支出の状況を報告していただきます。
- ・ 支出欄は支出科目別にご記入下さい。必要科目は適宜追加記入して下さい。
- ※ 1枚で書ききれない場合には用紙をコピーしてお使いください。
- ・ 用紙の裏側に領収書の添付をお願いいたします。
- ・ 領収書管理表のご記入をお願いいたします。
- ※ 弊社ホームページにて、数式を組み込んだデータをダウンロードできます。

● 研究計画が変更になった時に提出するもの

・・・研究計画が変更になったとき

(8) 研究計画変更願 様式 8

- ・ 研究計画の内容に関して変更が必要となった場合には事前に財団事務局までご相談下さい。
変更の内容に応じて必要と判断した場合には様式8により、変更願を提出していただきます。
- ※ 1枚で書ききれない場合には用紙をコピーしてお使いください。
- ・ 当初計画の主旨と著しく異なる変更は認められません。

(9) 中間報告書 様式 9

- ・ 研究が助成対象期間である1年を超える（見込まれる）場合には事前に財団事務局までご相談下さい。
変更の内容に応じて必要と判断した場合には様式9により、中間報告書を提出していただきます。
- ・ A4 2～3枚程度を標準とし、書ききれない場合には用紙をコピーしてお使いください。
- ・ 当初計画の主旨と著しく異なる変更は認められません。

公益財団法人角文・鈴木環境財団助成覚書

公益財団法人角文・鈴木環境財団（以下「甲」という）と、（以下「乙」という）とは、
研究テーマ名：の助成に
ついて、下記のとおり取り決める。

（目的）

第1条 甲は乙の研究テーマ（助成番号：）に対して金円の助成をする。

（研究計画の遵守）

第2条 乙は研究の実施計画に従って研究を実施しなければならない。

（助成の対応期間）

第3条 本助成の対応期間は、原則1年とする。ただし、助成対象期間終了時に研究が完了しない場合、翌年度1年間に限り延長を認める。

（報告）

第4条 乙は別紙様式に従い研究経過報告書及び研究報告書を作成し、甲に提出する。

（助成金の支払時期）

第5条 助成実施前に提出すべき書類がすべて提出されたときは甲は乙に対して助成金を支払う。

（委託・請負の禁止）

第6条 乙は研究の全部または一部を第三者に委託または請負をさせてはならない。ただしあらかじめ甲が承認した場合はこの限りではない。

（成果）

第7条 研究論文・報告書発行・研究会発表に際しては、本財団の助成による旨を記載する。その場合には、和文「公益財団法人角文・鈴木環境財団」、英文「KAKUBUN SUZUKI Foundation for Environment Conservation」を使用する。

（計画の変更または中止）

第8条 乙は研究の実施計画について変更をしようとする場合、または研究の継続が困難となった場合には、速やかに甲に対して文書をもって連絡し、その指示を受けなければならない。

（助成金の使途）

第9条 助成金は研究目的を達成するために有効に使用されなければならない。助成金受領決定後、その使途を大幅に変更する場合は、乙は事前に文書により甲の承諾を得なければならない。

（特許権および著作権の帰属）

第10条 本助成による一切の特許権および著作権は乙に帰属するものとする。

（協議）

第11条 本覚書に定めなき事項または本覚書の解釈に疑義を生じた事項については甲乙協議して処置を決定する。

本覚書締結の証として、本書2通を作成し、甲、乙、記名・押印の上、各自一通を保有する。

令和 ○年 ○月 ○日

（甲）愛知県刈谷市泉田町古和井1番地

（乙）住 所

公益財団法人角文・鈴木環境財団

愛知県刈谷市●●町●番地

代表理事 鈴木 文三郎 印

所属機関又は大学（院）及び役職（資格）名

角文鈴木環境大学

氏 名 角文 太郎 

5 ページ目に記載されている助成番号をご記入ください。
※記入箇所は複数ございます。

助成番号 ○-○-○

令和 ○年 ○月 ○日

公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和○年度（第○回）助成
研究実施計画書

ふりがな	かくぶん たろう	生年月日・年齢	性別
申請者氏名	角文 太郎 (印)※認印	T・S・H ○年○月○日○才	(男) 女
所属機関または大学(院)及び役職(資格)名	角文鈴木環境大学 環境学部 環境学科		
所属機関または大学(院)所在地	〒448-0004 愛知 都道府県() 刈谷市古和井町1番地 TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 E-mail : kakubun@●●.com		
自宅住所	〒448-○○○○ 愛知 都道府県() 刈谷市●●町●番地 TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 ※携帯 090-●●●●-●●●● E-mail : kakubun@●●.com		

研究テーマの名称						
例：○○のための○○について						
助成金額	百万	千	円	例： 3 0 0 0 0 0		

(1) 研究の目的と計画の概要

(2) 研究事項とその内容

研 究 事 項

内 容 (研究方法を具体的に記入して下さい。)

(3) 研究事項別スケジュール

年 月	研 究 事 項	備 考
令和〇年／4月		
／5月		
／6月		
／7月		
／8月		
／9月		
／10月		
／11月		
／12月		
令和〇年／1月		
／2月		
／3月		

助成番号 ○-○-○

令和 ○年 ○月 ○日

公益財団法人角文・鈴木環境財団令和○年度（第○回）助成
助成金支出計画書

ふりがな	かくぶん たろう	生年月日・年齢	性別
申請者氏名	角文 太郎	T・S・H ○年○月○日 ○才	<input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
所属機関または 大学（院）及び 役職（資格）名	角文鈴木環境大学 環境学部 環境学科		
所属機関または 大学（院）所在地	〒448-0004 愛知 都道府県 刈谷市古和井町1番地 TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 E-mail : kakubun@●●.com		
自宅住所	〒448-○○○○ 愛知 都道府県 刈谷市●●町●番地 TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 ※携帯 090-●●●●-●●●● E-mail : kakubun@●●.com		

助成金額	百万	千	円
	例：		
	3	0	0

支出の内訳	費目	合計			
	① 設備・備品費	1	5	0	0
② 消耗品費	1	0	0	0	0円
③ 旅費		5	0	0	0円
④ 謝金					円
⑤ その他					円
					円
	合計	3	0	0	0

※支出項目は代表的なものです。

助成番号 ○-○-○

令和 ○年 ○月 ○日

公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和○年度（第○回）助成
研究完了届

ふりがな	かくぶん たろう	生年月日・年齢	性別
申請者氏名	角文 太郎	T・S・ <u>H</u> ○年○月○日 ○才	<u>男</u> 女
所属機関または 大学（院）及び 役職（資格）名	角文鈴木環境大学 環境学部 環境学科		
所属機関または 大学（院）所在地	〒448-0004 愛知 都道府県 <u>刈谷市古和井町1番地</u> TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 E-mail : kakubun@●●.com		
自宅住所	〒448-○○○○ 愛知 都道府県 <u>刈谷市●●町●番地</u> TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 ※携帯 090-●●●●●-●●●● E-mail : kakubun@●●.com		

申請研究テーマの名称
○○のための○○について

研究完了日をご記入ください。

助成金額	百万	千	円
	3	0	0
		0	0
			0

上記の研究テーマは、令和 ○年 ○月 ○日完了しましたので、一般財団法人角文・鈴木環境財団助成覚書第4条の規定に基づき、研究報告書を添えて報告致します。

助成番号 ○-○-○

令和 ○年 ○月 ○日

申請者氏名

角文 太郎



公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和○年度（第○回）助成
研究報告書（全文）

研究テーマの名称

○○のための○○について

（研究報告書 表紙）

助成番号 ○-○-○

令和 ○年 ○月 ○日

申請者氏名

角文 太郎



公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和○年度（第○回）助成
研究報告書（要約）

研究テーマの名称

○○のための○○について

(研究報告書 要約 表紙)

助成番号 ○-○-○

令和 ○年 ○月 ○日

公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和○年度（第○回）助成
助成金収支報告書

ふりがな	かくぶん たろう	生年月日・年齢	性別
申請者氏名	角文 太郎 	T・S・ <u>H</u> ○年○月○日 ○才	<u>男</u> 女
所属機関または 大学（院）及び 役職（資格）名	角文鈴木環境大学 環境学部 環境学科		
所属機関または 大学（院）所在地	〒448-0004 愛知 都道府県 <u>刈谷市古和井町1番地</u> TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 E-mail : kakubun@●●.com		
自宅住所	〒448-○○○○ 愛知 都道府県 <u>刈谷市●●町●番地</u> TEL (0566) ●●-1811 FAX (0566) ●●-1180 ※携帯 090-●●●●-●●●● E-mail : kakubun@●●.com		

収入の部		支出の部	
助成金	300,000	機械・設備費	150,000
		什器・備品費	100,000
		消耗品費	50,000
		会議費	
		旅費	
		謝金	
合計	300,000	合計	300,000

助成番号	
------	--

令和 年 月 日

公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和〇年度（第〇回）助成
研究計画変更願

ふりがな		所属機関または大学（院）及び役職(資格)名
申請者氏名	印※認印	
連絡先	〒 TEL () E-mail :	

申請研究テーマの名称

下記のとおり実施計画の変更をお願い致します。

1. 変更事項（該当する項目番号に〇印をつけて下さい。 (1)代表者又は共同研究者の変更 (2)実施スケジュールの変更(延期を含む) (3)その他 () 令和 年 月 日迄
2. 変更の内容
3. 変更の理由

助成番号	
------	--

令和 年 月 日

申請者氏名	印※認印
-------	------

公益財団法人角文・鈴木環境財団 令和○年度（第○回）助成
中間報告書

令和○年度（第○回）研究テーマ

--

研究実施計画に対する差異とその理由

当初の狙いに対する達成度

研究計画、日程計画

経費

その他

今後の計画（本研究の今後の計画を記載して下さい。）

助成の本研究への貢献（助成金が研究成果や研究プロセス等に貢献した内容を記載して下さい。）

（研究経過報告書 表紙）

助成金交付請求書

(銀行振込指定)

令和 ○年 ○月 ○日

公益財団法人 角文・鈴木環境財団 御中

助成金申請者

氏 名 角文 太郎



所属機関及び
役 職 名 角文鈴木環境大学 環境学部環境学科

金. 300,000 円也

助成番号を
ご記入ください。

公益財団法人角文・鈴木環境財団 助成番号：○-○-○

「令和○年度（第○回）助成金贈呈について」により、研究助成金を請求します。
なお、振込は下記にお願いします。

記

銀行及び支店名	○○銀行 ○○支店
預 金 種 類	普通預金
口 座 番 号	●●●●●●●●
預 金 名 義	カクブンタロウ

以上

研究助成金受領書

記入日：令和 ○年 ○月 ○日

公益財団法人角文・鈴木環境財団
代表理事 鈴木 文三郎 殿

所属機関・学校名 角文鈴木環境大学 環境学部環境学科

申請者氏名 角文 太郎



金 300,000 円也

上記金額を研究助成金として受領しました。

(口座入金日 令和 ○年 ○月 ○日)